

『 冷凍保存ブタ臓器による外傷手術手技研究会 』 2018年1月10日

テルモメディカルプラネックスを会場に、外傷手術手技の研究会が開催されました。

救急・災害医学分野の若手スタッフ・研修医、関連施設外科医が参加し、午前は結紮術や縫合術の基本を研修しました。午後からは、死亡後のブタから摘出した医学研究用臓器（心、肺、肝、脾、腎、小腸、膀胱、外頸動脈）を用いて、臓器損傷からの出血制御方法、縫合・吻合術の研修を行いました。（文責：本間）

